

PRESS RELEASE

2023年10月2日
株式会社インターネットイニシアティブ

「IIJマネージドWAFサービス」においてDDoS対策を標準機能として提供開始

-- 近年日常化するDDoS攻撃への対策をWAFと併せて追加費用なく実現 --

当社は、Webサイトを外部の脅威から防御する「IIJ マネージド WAF サービス」において、これまでは別途契約する必要があった DDoS 対策機能を、サービスの標準機能として本日より追加費用なしで提供開始します。Web アプリケーションの保護に特化したファイアウォールである WAF (Web Application Firewall) と、近年日常化している DDoS 攻撃 (分散型サービス妨害攻撃) への対策とをあわせて提供することで、お客様は Web サイトに対する主要な脅威に一元的に対応し、防御体制を強化することが可能となります。

■背景

Web サイトに対する脅威には、システムの脆弱性を突く不正アクセスや、それによって引き起こされる改ざんや情報漏洩、DDoS 攻撃による Web サイトの停止などが挙げられます。システム管理者は日々新たに報告されるシステムの脆弱性に対応する必要があり、DDoS 攻撃についても踏み台となる IoT 機器などが増加し、悪意あるソフトウェアに感染したコンピュータのネットワーク (ボットネット) が拡大することで、より大規模な攻撃が想定されます。近年 Web サイトが担う役割の多様化や活用が進む中、攻撃によりシステム停止などが引き起こされた場合、機会損失や信用の失墜など企業経営へ与える影響は非常に大きくなるため、今や Web サイトのセキュリティ対策においては不正アクセスと DDoS 攻撃の両方に対する防御が必須となっています。当社では従来、クラウド型 WAF サービス「IIJ マネージド WAF サービス」を提供していますが、あわせて DDoS 対策を行うためには別途有償で DDoS 対策機能を契約する必要がありました。しかし、WAF だけでは Web サイトのセキュリティ対策として不十分になりつつある現状に合わせ、今般 IIJ マネージド WAF サービスの標準機能として「DDoS 防御機能」を加え、追加費用なしで提供することといたしました。

■特長

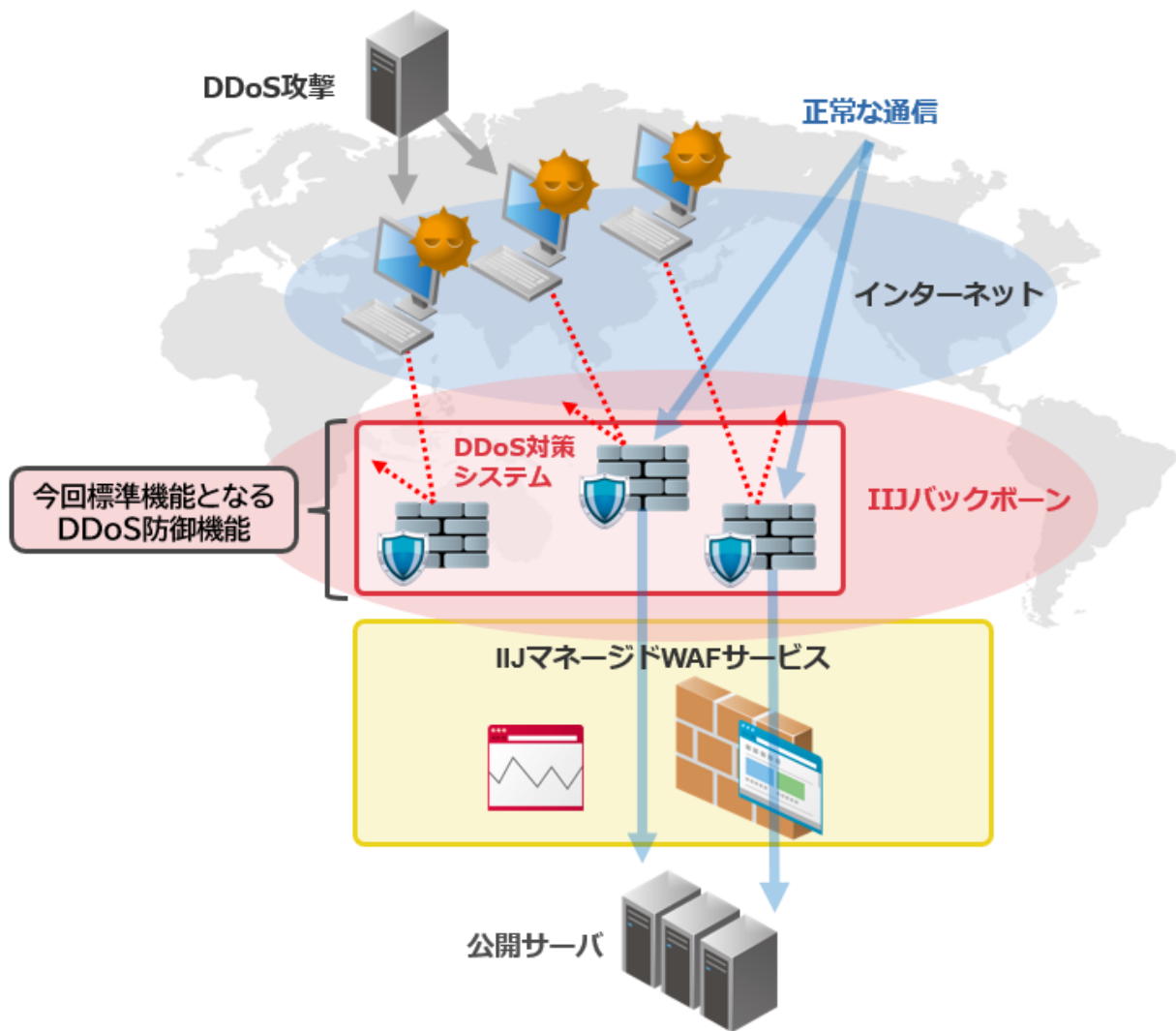
・DDoS 対策を標準機能として追加コストなく提供

これまでお客様から、「DDoS 対策の必要性を感じながらも、WAF に追加して費用を負担するハードルが高く、導入に踏み切れない」という声をいただいていた。そこで今回、当社が 2005 年よりサービスを開始し長年にわたる実績を持つ DDoS 対策を、IIJ マネージド WAF サービスの標準機能として提供することで、本サービスの利用者は追加費用なく、WAF と併せて DDoS 対策が可能となります。

・テラビットクラスの大規模な DDoS 攻撃にも対応

今回標準機能となった「DDoS 防御機能」は、当社が持つ国内外のバックボーンネットワークに分散配置した強固な DDoS 対策基盤により、大規模化の一途をたどる DDoS 攻撃にも対応可能です。

■イメージ



IIJは今後も、お客様が脅威を意識せずインターネットを安全に利用できる社会の実現を目指してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 太田、荒井

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp URL : <https://www.ij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。